



金沢イクボス企業同盟発会

74社 仕事と家庭両立を目指す

仕事と家庭を両立できる雇用環境の整備に取り組む金沢市内の企業74社は23日、金沢イクボス企業同盟を発会した。写真。勉強会やセミナー、事例集の作成などで企業間連携を深め、労働者に優しい経営を実現する。

金沢歌劇座で行われた発会式では、発起人代表の玉

田善明氏(玉田工業社長)

が「企業の価値を高め、地域社会で光る経営を目指す」とあいさつした。昨年11月にイクボス宣言をした山野之義市長と、福田太郎市議会議長が祝辞を述べた。

同盟は新年度、参画企業の実態調査を進めるほか、各社の先進的な活動

をまとめた事例集を作成し、ホームページで公開する。

10事業所を表彰

発会式に先立ち、市の市の「はたらく人にやさしい事業所」表彰式が行われ、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)の促進に取り組む企業や社会福祉法人10事業所をたたえた。受賞企業は次の通り。

金沢信用金庫、音頭金属、北伸福祉会、米沢電気工事、加賀建設、ツボ電気工事、スパイテル、宗重商店、東洋設計、日立製作所北陸支社金沢支店

金沢圏